

ONE MITOYO

ある移住者は、こう話す。

「少し足りないくらいがちょうどいい。

足りないから今あるものを大切にし、

工夫や挑戦が生まれる。

足りないから助け合い、

そばにいる人に優しくなれる。

三豊で暮らし始めて、

たくさんのモノに囲まれていることだけが幸せではないと感じる。



私たちは、まだまだ三豊の素敵なところも

あと一歩のところも知ることができる。

そしたら、今よりもっと私たちのまちを好きになれる。」

今まで、まちづくりなんて言葉は、私には関係ないと思っていた。

でも、毎日の暮らしを楽しくすることだと考えれば、できることがある気がする。

一緒に、私たちのまちを知り、これからの話をしよう。



## 子どもたちが「本気」になる

幼きときの経験が、いつも私たちに夢を描かせた。学んだこと、知ったことが私たちを成長させてきた。

「田舎だから、地方だから子どもたちが夢を持つことも、叶えることもできない」そんなまちにはしたくない。

三豊だったら、好きなものを好きなだけ頑張ることができる。何より、三豊の子どもたちには夢を叶える力がある。ここでしかない経験を、未来を生きる子どもたちに。

### スポーツ

本物に触れた君たちは、  
トップアスリートにだってなれる。

## のみとよではぐくむ

### 子どもの学び

### 高齢者大学・図書館

いくつになっても学びが私を成長させてくれる。

### LGBT

もっとお互いのことを話そう。  
あなたはあなたのまま、私は私のまま  
このまちで暮らしたい。

## 一人より一緒に

三豊には、困ったときに声をかけ、力になってくれる人たちがいる。

私も誰かに寄り添い、手を差し伸べられる人でありたい。

私たちは、いつも誰かの支えがあつて生きていける。

### 保育所

子育てとの両立をめざす  
あなたをまちぐるみでサ  
ポートする。

赤ちゃん家族（写真）

03みとよでいきる

### お年寄り

困ったときはお互い様。  
私たちは、いつも誰かの支え  
があつて生きている。

### 永康病院

からだもこころも元気に歳を重ねて  
ほしいから、新たな医療体制で、あな  
たを見守る。

## 日々の暮らしを守る

自然が全国各地で、命を脅かす大地震や自然災害が起きている。

当たり前にあったはずの毎日が、予測を超えた自然の力でいとも簡単に失われていく光景を見て、何を思うのか。

私たちは、災害を止めることができな  
い。だから、まちだけでなく、私たち一人  
ひとりも強くならなければならない。

今日と同じ明日を迎えることができる  
ように、ここに暮らすみんながまちを守  
りたい。

### 環境保護活動

美しい自然を守ろう。

安全で安心の日常をつくろう。

できることから、私たちの手で。

## のみとよでくらす

山あいの住宅（写真）

### 移住者

三豊の暮らし方を伝える。

どこから来ても、誰でも迎え入れる。

あなたのふるさとになる。

地域ごとにいろんな色があるからおもしろい。

次は、「三豊らしさ」を考えよう。

## やっっちゃえ三豊！

三豊の人たちは、いつでも、自ら知恵を出し合っ  
て、行動することで暮らし  
をつくってきた。

誰かがしてくれるのを  
待つのではなく、自分たち  
でやってみるのが三豊流。

そんな三豊のイメージ  
を誰に聞いても、第一声に  
「人が元気！」

だからここには、また元  
気な人が集まってくる。

皆さんと一緒に、どん  
な困難な状況でさえチャ  
ンスに変えられるような  
気がする。

ひとつやっっちゃいます  
か！

## のみとよの人々

### 自主的な市民活動

### 地域おこし協力隊

三豊に集まった人たちと、  
新しい魅力をつくる。

## 守るべきは守る

## 攻めるべきは攻める

市民の皆さんが行政に  
抱く期待値は、年々高くな  
ってきていると感じる。

それだけ、暮らしの中  
の困りごとや不安が増え  
ているということ。

しかし、限られた財源で  
は、守るときもあれば、大  
胆に攻めるときもあって、  
力を貸してくれる協力者  
も必要になる。

「誰のため、何のため」  
にこだわって、まちづくりに  
携わるのが行政の役割。  
だから、私たちはまちづく  
りの先導役にも、サポー  
ターにもなっていきたい。

### 公共施設

たくさん持つことより、  
一つひとつの質を高めて  
いくことが肝心。

## のみとよの行財政

### 市民対応中

## 「三豊市第2次総合計画」って？

何のための計画？

三豊市では、人が減り、少子高齢化が進んでいます。

このまま、まちから活気がなくなっていくのを見過ごすわけにはいきません。

日々の暮らしの中で、私たちが豊かさや幸せを実感し、未来に夢を抱くことができるまちであり続けるためのまちづくり設計書として、この計画をつくりました。

この冊子との関係は？

市民の皆さん、民間企業や地域団体の皆さんと一緒にまちづくりを考えていくことを目的として、「三豊市第2次総合計画」に基づきつくられています。

誰がどのようにつくったの？

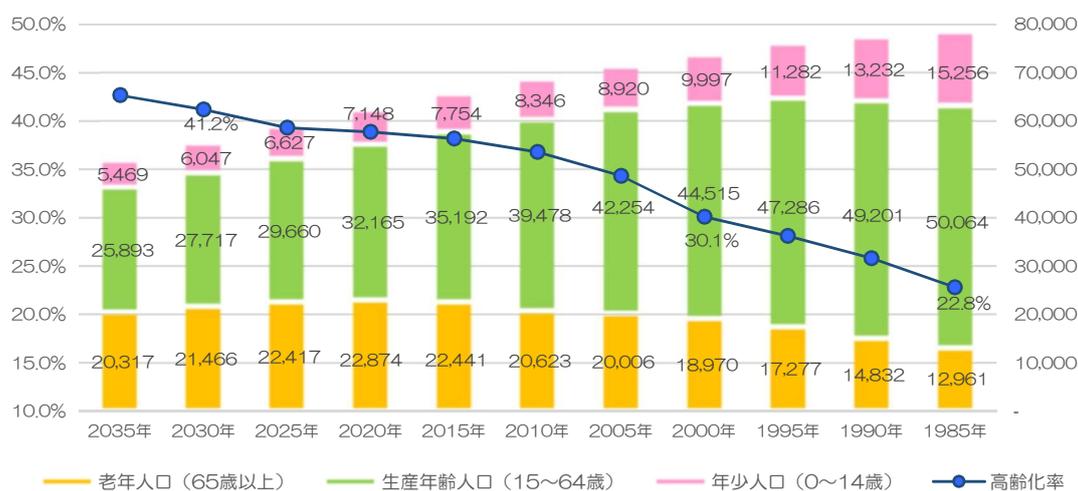
まちづくりに関するアンケート調査やワークショップを通じて、三豊の魅力と課題を確認し、めざすべき将来のまちの姿を描きました。

また、行政委員会の委員、公共的団体の代表、学識経験者、公募委員からなる総合計画審議会を全8回開催し、将来像の実現に向けたまちづくりの方向性や取り組んでいく施策について議論を行いました。

この計画は、三豊に暮らす方、関わる方と行政が意見を交わし合っつけられ  
ています。

どんなことが書いてあるの？

この計画には、三豊がめざす将来像や、その実現に向けた具体的な施策や目標、「三豊らしさ」をつくる3Iの重点プロジェクトが書かれています。



### 将来像 「One MITOYO」 ～心つながる豊かさ実感都市～

「One」にこめられた3つの意味…

- 各地域の魅力や個性を生かしつつ、ひとつのまちとして「三豊らしさ」をつくっていくこと。
- これから訪れる困難にも、チームみとよとして「総力戦」で挑み続けること。
- 豊かさを実感し、未来の三豊で夢や希望を叶えられる「市民一人ひとり」のこと。

## 「三豊らしさ」をつくる 31 の重点プロジェクト

### 【先端技術とともに産業を活性化する】

- ① ICT活用による農水産業振興
- ② 薬用機能性作物の栽培促進
- ③ ICT活用による有害鳥獣駆除対策
- ④ 企業への先端技術導入支援
- ⑤ AIに係る拠点整備

### 【企業振興及び立地促進】

- ⑥ 地域ファンドの創設
- ⑦ 工業用水道の整備

### 【労働力の拡大】

- ⑧ 働き手確保支援

### 【公民連携による観光産業・にぎわいの創出】

- ⑨ みとよリゾート化計画の推進
- ⑩ 造船跡地におけるにぎわい創出

### 【子どもの表現力・考える力・伝える力の育成】

- ⑪ みとよ未来ヤングサミットの開催

### 【子どもの夢を広げ、実現する】

- ⑫ 母国語教育の推進
- ⑬ 地域クラブチームの育成・支援
- ⑭ 専門家等による派遣指導
- ⑮ 未来の夢を叶える人材育成

### 【教育環境の充実】

- ⑯ 北部学校給食センターの整備

### 【市民の健康を守りぬく】

- ⑰ AI・ICT活用による健康寿命の延伸
- ⑱ 地域医療体制の強化

### 【就学前教育・保育環境の拡充】

- ⑲ 待機児童ゼロミッション

### 【子育てを地域で支える】

- ⑳ 地域子育て支援拠点の整備

### 【大規模地震や災害から生命を守る】

- ㉑ 自主防災組織の育成支援
- ㉒ 市内住宅等の耐震強化促進
- ㉓ 消防施設の更新

### 【エリアマネジメントによるまちづくり】

- ㉔ 都市計画・立地適正化計画の再編・策定
- ㉕ 庁舎周辺エリアの開発

### 【まちに人を呼び込む】

- ㉖ 若者定住・地域経済活性化の促進
- ㉗ 空き家バンク住宅への家賃補助

### 【市民が可能性を切り開くまちづくり】

- ㉘ 活躍市民への応援・支援

### 【効率的で健全な行財政運営】

- ㉙ 公共施設再配置
- ㉚ PPP/PFI 公民連携推進
- ㉛ 庁内業務RPA導入

## どこで見ることができるの？

- 三豊市公式ホームページ

<http://xxxxxxxxxxxxxxxx>



- 三豊市役所 政策部地域戦略課
- 各支所
- 市内図書館

皆さんからのまちづくりに関するご意見・ご質問をお待ちしています。

裏表紙

2019.4～2024.3

三豊市第2次総合計画別冊

発行元：三豊市政策部地域戦略課